

ニュース・リリース

平成19年11月22日

各位

東京都港区浜松町二丁目11番3号
日本マスタートラスト信託銀行株式会社

平成19年度中間決算について

日本マスタートラスト信託銀行株式会社（本社 東京都港区、社長 小山 登志雄）の平成19年度中間決算（平成19年4月1日～平成19年9月30日）について、以下の通りお知らせ致します。

【営業の概況】

資産管理業務につきましては、年金信託や投資信託をはじめとする信託資産残高が順調に増加したこと、及び、お客様から新たにお預かりした資産も増加したことから、平成19年9月末現在の資産管理残高は、約185兆円となりました。

今年度は、取引量の増加が見込まれるデリバティブ取引管理体制の充実、レンディングやキャッシュマネジメントにおいてお客様の収益向上に向けた新たな取組等のサービス向上、リスク管理・コンプライアンス体制や内部監査態勢の充実、事務品質の向上等に、全社で取組んでおります。

当社は、幅広い金融グループのノウハウが結集する資産管理専門銀行として、最高水準の資産管理総合サービスを効率的にご提供することに引き続き努めて参ります。

【損益の状況】

経常収益は、前年同期比2,046百万円減の13,101百万円となりました。主な内訳は、信託報酬9,700百万円、役務取引等収益2,365百万円です。

経常費用は、同1,297百万円減の11,482百万円となりました。主な内訳は、営業経費10,317百万円、資金調達費用580百万円であります。

以上の結果、経常利益1,619百万円、税引前中間純利益1,619百万円、税引後中間純利益953百万円となりました。

【資産・負債の状況】

当期末現在の総資産額は、419,749百万円であります。主な内訳は、有価証券240,877百万円、債券貸借取引支払保証金145,547百万円であります。

また、新BIS規制適用後の自己資本比率（国内基準）は、24.94%であります。

以上

本件に関する問い合わせ先：
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 総合企画部
tel : 03-5403-5066、fax: 03-5403-5098

平成20年3月期 中間財務諸表の概要

会社名	日本マスタートラスト信託銀行株式会社	上場取引所	非上場
コード番号	なし	URL	http://www.mastertrust.co.jp
代表者	取締役社長 小山 登志雄	TEL	(03) 5403 - 5056
問合せ先責任者	総合企画部 主計グループ 課長 佐久 哲司	配当支払開始日	該当無
		特定取引勘定設置の有無	無

1. 19年9月中間期の業績(平成19年4月1日～平成19年9月30日) (百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

(1) 経営成績 (%表示は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間(当期)純利益		1株当たり中間(当期)純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
19年9月中間期	13,101	13.5	1,619	31.6	953	33.0	7,946 04
18年9月中間期	15,148	29.9	2,368	-	1,425	-	11,875 14
19年3月期	30,179	-	3,363	-	2,045	-	17,043 04

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率 (注1)	1株当たり純資産	単体自己資本比率 (国内基準)(注2)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
19年9月中間期	419,749	16,008	3.81	133,402 43	24.94
18年9月中間期	381,674	14,464	3.78	120,540 27	178.70
19年3月期	294,117	15,035	5.11	125,299 75	23.80

(参考)自己資本 19年9月期 15,971百万円 18年9月期 14,397百万円 19年3月期 15,017百万円

(注1)「自己資本比率」は、中間期末純資産の部合計を中間期末資産の部の合計で除して算出しております。

(注2)「単体自己資本比率(国内基準)」は、平成19年3月期より「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。なお、平成18年9月中間期は旧基準により算出しております。

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年3月期	-	-	-
20年3月期	-	-	-
20年3月期 (予想)	-	-	-

3. その他

(1) 中間財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更 有

以外の変更 無

(注)詳細は、中間貸借対照表の注記をご覧ください。

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	19年9月中間期 120,000株	18年9月中間期 120,000株	19年3月期 120,000株
期末自己株式数	19年9月中間期 -	18年9月中間期 -	19年3月期 -

第8期中(平成19年9月30日現在) 中間貸借対照表

日本マスタートラスト信託銀行株式会社

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け	26,106	預金	31,738
現金	0	当座預金	17,082
預け	26,106	普通預金	5
債券貸借取引支払保証	145,547	その他預金	14,650
有価証券	240,877	信託勘定借債	355,071
国債	240,854	その他負債	16,878
株式	1	未払法人税等	669
その他の有価証券	22	未払費用	3,681
その他資産	6,456	前受収益	3
前払費用	170	その他の負債	12,523
未収収益	4,573	賞与引当金	37
その他の資産	1,712	退職給付引当金	5
有形固定資産	682	役員退職慰労引当金	8
建物	433	負債の部合計	403,741
その他の有形固定資産	248		
無形固定資産	17	(純資産の部)	
ソフトウェア	5	資本金	10,000
その他の無形固定資産	12	利益剰余金	5,971
繰延税金資産	61	その他利益剰余金	5,971
		繰越利益剰余金	5,971
		株主資本合計	15,971
		その他有価証券評価差額金	37
		評価・換算差額等合計	37
		純資産の部合計	16,008
資産の部合計	419,749	負債及び純資産の部合計	419,749

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 有価証券の評価は、満期保有目的の債券については移動平均法による償却原価法(定額法)、その他有価証券のうち時価のあるものについては中間決算日の市場価格等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)、時価のないものについては移動平均法による原価法により行っております。なお、その他有価証券の評価差額については、全部純資産直入法により処理しております。
3. 有形固定資産の減価償却は、定額法を採用しております。また、主な耐用年数は次のとおりであります。
- 建物 8年~18年
 動産 2年~20年
- なお、平成19年度税制改正に伴い、平成19年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく償却方法により減価償却費を計上しております。この変更による中間貸借対照表等に与える影響は軽微であります。
- また、当中間期より、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、償却可能限度額に達した事業年度の翌事業年度以後、残存簿価を5年間で均等償却しております。なお、これによる中間貸借対照表等に与える影響は軽微であります。
4. 無形固定資産の減価償却は、定額法により償却しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づいて償却しております。
5. 外貨建資産及び負債は、中間決算日の為替相場による円換算額を付しております。
6. 貸倒引当金は、予め定めている償却・引当基準に則り、次のとおり計上しております。
- すべての債権は、資産の自己査定基準に基づき、営業関連部署が資産査定を実施し、当該部署から独立した資産監査部署が査定結果を監査しており、その査定結果に基づいて過去の一定期間における貸倒実績から算出した貸倒実績率等により引当を行っております。ただし、当中間期末において貸倒引当金の残高はありません。
7. 賞与引当金は、従業員への賞与の支払いに備えるため、従業員に対する賞与の支給見込額のうち、当中間期に帰属する額を計上しております。
8. 退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当中間期末における要支給額に相当する額を引当てしております。
9. 従来、役員退職慰労金は、支出時に費用処理しておりましたが、「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取り扱い」(日本公認会計士協会監査・保証実務委員会報告第42号平成19年4月13日)が平成19年4月1日以後開始する事業年度から適用されることに伴い、当中間期から同報告を適用し、役員への退職慰労金の支払に備えるため、役員に対する退職慰労金の支給見積額のうち、当中間期末までに発生していると認められる額を役員退職慰労引当金として計上しております。これにより、従来の方法に比べ、営業経費は8百万円増加し、経常利益は8百万円、税引前中間純利益は8百万円それぞれ減少しております。
10. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によるっております。
11. 消費税及び地方消費税(以下、消費税等という)の会計処理は、税抜方式によるっております。
12. 有形固定資産の減価償却累計額 577百万円
13. 中間貸借対照表に計上した固定資産のほか、車両についてはリース契約により使用しております。
14. 為替決済等の取引の担保あるいは信託業法第11条及び信託業法施行令第9条の規定により、有価証券240,854百万円を差し入れております。
15. 1株当たりの純資産額 133,402円43銭

16. 有価証券の時価及び評価差額等に関する事項は次のとおりであります。

満期保有目的の債券で時価のあるもの

	中間貸借対照表 計上額 (百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)	うち益 (百万円)	うち損 (百万円)
国債	24	25	0	0	-
合計	24	25	0	0	-

その他有価証券で時価のあるもの

	取得原価 (百万円)	中間貸借対照表 計上額 (百万円)	評価差額 (百万円)	うち益 (百万円)	うち損 (百万円)
債券	240,766	240,829	62	63	0
国債	240,766	240,829	62	63	0
合計	240,766	240,829	62	63	0

なお、上記の評価差額から、繰延税金負債25百万円を差し引いた額37百万円が、「その他有価証券評価差額金」に含まれております。

17. 時価評価されていない有価証券の内容と中間貸借対照表計上額は、次のとおりであります。

内容	中間貸借対照表計上額 (百万円)
その他有価証券	
非上場株式	1
非上場外国証券	22

18. その他有価証券のうち満期があるもの及び満期保有目的の債券の期間ごとの償還予定額は次のとおりであります。

	1年以内 (百万円)	1年超5年以内 (百万円)	5年超10年以内 (百万円)	10年超 (百万円)
債券	240,829	-	24	-
国債	240,829	-	24	-
合計	240,829	-	24	-

19. 現金担保付債券貸借取引により受け入れている有価証券のうち、売却又は(再)担保という方法で自由に処分できる権利を有する有価証券で、当中間期末に当該処分をせずに所有しているものは145,442百万円であります。

20. 当座貸越契約は、顧客から融資実行の申し出を受けた場合に、契約上規定された条件について違反がない限り、一定限度額まで資金を貸付けることを約する契約であります。これらの契約に係る融資未実行残高は、3,700百万円、契約残存期間は1年以内であります。

なお、これらの契約の多くは、融資実行されずに終了するものであるため、融資未実行残高そのものが必ずしも当社の将来のキャッシュフローに影響を与えるものではありません。また、契約後に定期的に予め定めている社内手続きに基づき顧客の業況等を把握し、必要に応じて契約の見直し、与信保全上の措置等を講じております。

21. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生主な原因別の内訳は、それぞれ以下のとおりであります。

繰延税金資産	
賞与引当金	15 百万円
未払事業税・事業所税	59
その他	11
繰延税金資産合計	86
繰延税金負債	
その他有価証券評価差額金	25
繰延税金負債合計	25
繰延税金資産(負債)の純額	61

22. 「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号平成18年8月11日)及び「金融商品会計に関する実務指針」(日本公認会計士協会会計制度委員会報告第14号)等における有価証券の範囲に関する規定が一部改正され(平成19年6月15日付及び同7月11日付)、金融商品取引法の施行日以後に終了する事業年度及び中間会計期間から適用されることになったことに伴い、当中間期から改正会計基準及び実務指針を適用しております。

第8期中（平成19年4月1日から19年9月30日まで）中間損益計算書

日本マスタートラスト信託銀行株式会社

（単位：百万円）

科 目				金 額	
経	常	収	益		13,101
信	託	報	酬	9,700	
資	金	運	用	1,024	
	有	価	証	653	
	コ	ー	ル	291	
	債	券	貸	77	
	預	け	金	1	
役	務	取	引	2,365	
	受	入	為	78	
	そ	の	他	2,286	
そ	の	他	業	0	
外	国	為	替	0	
そ	の	他	経	10	
	そ	の	他	10	
				<hr/>	
経	常	費	用		11,482
資	金	調	達	580	
	預	金	利	0	
	コ	ー	ル	2	
	そ	の	他	578	
役	務	取	引	567	
	支	払	為	24	
	そ	の	他	542	
営	業	経	費	10,317	
そ	の	他	経	16	
	そ	の	他	16	
				<hr/>	
経	常	利	益		1,619
特	別	損	失		0
固	定	資	産	0	
				<hr/>	
税	引	前	中		1,619
法	人	税	、		642
法	人	税	等		23
中	間	純	利		953
				<hr/>	

（注）1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 1株当り中間純利益金額 7,946円04銭

3. 潜在株式調整後の1株当たり中間純利益金額については、潜在株式が存在しませんので記載しておりません。

第8期中（平成19年4月1日から19年9月30日まで）中間株主資本等変動計算書

日本マスタートラスト信託銀行株式会社

（単位：百万円）

	株主資本				株主資本合計	評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	利益剰余金				その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
		利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金 合計				
直前事業年度末残高	10,000	-	5,017	5,017	15,017	18	18	15,035
中間会計期間中の変動額								
新株の発行	-	-	-	-	-	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	-	-
中間純利益	-	-	953	953	953	-	-	953
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変更額（純額）	-	-	-	-	-	18	18	18
中間会計期間中の変動額合計	-	-	953	953	953	18	18	972
中間会計期間末残高	10,000	-	5,971	5,971	15,971	37	37	16,008

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2. 発行済株式の種類および株式数は、次のとおりであります。

（単位：千株）

	前事業年度末 株式数	当中間会計期間 増加株式数	当中間会計期間 減少株式数	当中間会計期間末 株式数	摘要
発行済株式	120	-	-	120	
普通株式	120	-	-	120	
合計	120	-	-	120	

第8期中（平成19年9月30日現在）信託財産残高表

日本マスタートラスト信託銀行株式会社

（単位：百万円）

資 産	金 額	負 債	金 額
有 価 証 券	103,921,196	指 定 金 銭 信 託	3,082,393
国 債	17,185,685	特 定 金 銭 信 託	20,245,439
地 方 債	2,711,124	年 金 信 託	13,736,426
短 期 社 債	1,747,513	金 銭 信 託 以 外 の 金 銭 の 信 託	4,525,478
社 債	11,891,279	有 価 証 券 の 信 託	5,012,592
株 式	25,855,086	包 括 信 託	85,664,721
外 国 証 券	22,169,210		
そ の 他 の 証 券	22,361,298		
投 資 信 託 外 国 投 資	13,952,230		
信 託 受 益 権	136,690		
受 託 有 価 証 券	3,598,750		
金 銭 債 権	601,742		
そ の 他 の 金 銭 債 権	601,742		
そ の 他 債 権	4,750,994		
コ ー ル ロ ー ン	3,136,223		
銀 行 勘 定 貸	355,071		
現 金 預 け 金	1,796,865		
預 け 金	1,796,865		
そ の 他	17,285		
共 同 受 託 振 替 勘 定	17,285		
合 計	132,267,051	合 計	132,267,051

- （注）1．記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2．共同信託他社管理財産：該当ありません。
 3．元本補てん契約のある信託の貸出金：該当ありません。
 4．上記信託財産残高には、当社が三菱UFJ信託銀行と職務分担型共同受託方式により受託し資産管理事務を行っている信託財産54,529,552百万円を含んでおります。

比較中間貸借対照表（ 主要内訳 ）

日本マスタートラスト信託銀行株式会社

（ 単位：百万円 ）

科 目	平成19年 中間期末(A)	平成18年 中間期末(B)	比 較 (A - B)	平成18年度末 (要約) (C)	比 較 (A - C)
（ 資 産 の 部 ）					
現 金 預 け 金	26,106	57,842	31,735	84,195	58,088
債券貸借取引支払保証金	145,547	-	145,547	-	145,547
有 価 証 券	240,877	316,128	75,251	203,085	37,791
そ の 他 資 産	6,456	6,919	462	5,981	475
有 形 固 定 資 産	682	751	68	726	44
無 形 固 定 資 産	17	34	16	30	13
繰 延 税 金 資 産	61	-	61	97	36
資産の部合計	419,749	381,674	38,074	294,117	125,632
（ 負 債 の 部 ）					
預 金	31,738	44,927	13,188	41,765	10,027
信 託 勘 定 借 借	355,071	306,499	48,572	213,978	141,093
そ の 他 負 債	16,878	15,731	1,146	23,305	6,426
賞 与 引 当 金	37	23	14	27	9
退 職 給 付 引 当 金	5	1	4	3	2
役員退職慰労引当金	8	-	8	-	8
繰 延 税 金 負 債	-	27	27	-	-
負債の部合計	403,741	367,209	36,531	279,081	124,659
（ 純 資 産 の 部 ）					
資 本 金	10,000	10,000	-	10,000	-
利 益 剰 余 金	5,971	4,397	1,573	5,017	953
株 主 資 本 合 計	15,971	14,397	1,573	15,017	953
その他有価証券評価差額金	37	67	30	18	18
評価・換算差額等合計	37	67	30	18	18
純資産の部合計	16,008	14,464	1,543	15,035	972
負債及び純資産の部合計	419,749	381,674	38,074	294,117	125,632

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

比較中間損益計算書（主要内訳）

日本マスタートラスト信託銀行株式会社

（単位：百万円）

科 目	平成19年中間期 (A)	平成18年中間期 (B)	比 較 (A - B)	平成18年度 (要約)
経 常 収 益	13,101	15,148	2,046	30,179
信託報酬	9,700	12,404	2,704	24,322
資金運用収益 (うち有価証券利息配当金)	1,024 (653)	408 (289)	615 (364)	1,099 (799)
役務取引等収益	2,365	2,331	34	4,735
その他業務収益	0	0	0	1
その他経常収益	10	2	7	20
経 常 費 用	11,482	12,779	1,297	26,815
資金調達費用 (うち預金利息)	580 (0)	153 (0)	427 (0)	485 (0)
役務取引等費用	567	529	37	943
営業経費	10,317	12,094	1,777	25,379
その他経常費用	16	1	14	5
経 常 利 益	1,619	2,368	749	3,363
特 別 損 失	0	0	0	1
税引前中間(当期)純利益	1,619	2,368	749	3,362
法人税、住民税及び事業税	642	946	303	1,410
法人税等調整額	23	2	25	93
中間(当期)純利益	953	1,425	471	2,045

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

比較信託財産残高表（ 主要内訳 ）

日本マスタートラスト信託銀行株式会社

（ 単位：百万円 ）

科 目	平成19年 中間期末(A)	平成18年 中間期末(B)	比 較 (A - B)	平成18年度末 (要約)(C)	比 較 (A - C)
（ 資産の部 ）					
有 価 証 券	103,921,196	87,812,425	16,108,771	95,085,255	8,835,940
投資信託外国投資	13,952,230	10,196,097	3,756,133	12,064,834	1,887,395
信託受益権	136,690	268,107	131,417	263,213	126,523
受託有価証券	3,598,750	2,665,874	932,876	2,709,805	888,945
金 銭 債 権	601,742	563,960	37,782	558,652	43,090
そ の 他 債 権	4,750,994	3,868,802	882,192	3,190,914	1,560,080
コ ー ル オ ー ク	3,136,223	3,127,802	8,421	3,332,087	195,864
銀行勘定貸	355,071	306,499	48,572	213,978	141,093
現金預け金	1,796,865	778,479	1,018,386	1,083,724	713,141
そ の 他	17,285	34,521	17,236	18,476	1,190
合 計	132,267,051	109,622,569	22,644,482	118,520,942	13,746,108
（ 負債の部 ）					
指定金銭信託	3,082,393	3,140,631	58,238	3,257,728	175,335
特定金銭信託	20,245,439	17,552,743	2,692,696	20,952,160	706,720
年金信託	13,736,426	12,692,894	1,043,531	13,444,390	292,035
金銭信託以外の金銭の信託	4,525,478	4,784,060	258,581	4,652,791	127,313
有価証券の信託	5,012,592	4,240,003	772,589	3,155,658	1,856,934
包 括 信 託	85,664,721	67,212,236	18,452,484	73,058,213	12,606,507
合 計	132,267,051	109,622,569	22,644,482	118,520,942	13,746,108

（注）1．記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2．上記信託財産残高には、当社が三菱UFJ信託銀行と職務分担型共同受託方式により受託し
資産管理事務を行っている信託財産を含んでおります。

科 目	平成19年 中間期末(A)	平成18年 中間期末(B)	比 較 (A - B)	平成18年度末 (要約)(C)	比 較 (A - C)
注記2の信託財産	54,529,552	45,430,422	9,099,130	48,262,986	6,266,565